



香南市立夜須中学校

# 学校だより

第12号

2023(令和5)年9月14日

香南市立夜須中学校 文責 校長 三木守

〒781-5603 高知県香南市夜須町西山5-1

TEL 0887-55-3177 FAX 0887-55-3179

## 体育祭の総合練習



16日に体育祭の本番がせまり、13日に総合練習を行いました。両団の元気なエールの交換にはじまり、本番さながらの力が入った総合練習でした。学年競技などをやってみて、ルールなどの改善点を探しました。皆でつくる体育祭「情熱体育☆ 一人一人が主人公 絆を深めて以心伝心」今年のテーマにそった体育祭に近づいていると感じます。



## 心配かけてごめんなさい



### 〇やっちゃった！！

開会式の体操のとき、自分の体の硬さと老化の速さに驚いていました。そして生徒の100m走に放送で呼ばれて参加する先生たちを羨ましく見ていました。やがて「校長先生はテントの前からスタートしてください。」と放送がかかったとき、「それって、ゴールまで30m? いやいや100行けるのに!」と思っていました。が、スタートして10m? 人生初の痛みをふくらはぎに感じました。「あれ? 左足が地面に着かない。」病院では全治6週間の肉離れだと診断されました。

自分自身の不注意で皆に心配をかけてしまいました。本当にごめんなさい。でも、実は申し訳ない気持ちだけでなく、嬉しい気持ちもいっぱいでした。それは、救護係は繰り返し氷や保冷剤を持ってきてくれ、何人もの生徒から「大丈夫ですか?」「痛くないですか?」「荷物持ちます」などの声をかけてもらったことです。もし、あのまま総合練習の終了までグラウンドにいて、繰り返し皆さんの優しさにふれていたら、痛みよりも感動で泣いていたかも…。本当にありがとう。

### 〇中学校時代の体育祭の思い出

私は、重症のアトピー性皮膚炎でした。体育祭の季節が一番辛い季節でした。土埃や汗で汚れた身体を洗うと、洗剤に刺激されて全身をかきむしりました。風呂上りのタオルに血が付くことは毎日でした。

中学校の体育祭では組体操の演技がありました。重なってピラミッドをつくったり、手をつないで扇をつくったり。肩車をして上下ともに両手を伸ばす演技もありました。私は上でした。友達の前に乗ってこけないためには、足で友達の首を押さえる必要がありました。でも、足の皮膚がボロボロでした。それを首にあてられると、友達はさぞ嫌だろうと思い、足を開いてバランスをとっていました。すると私を肩車していた友達は、ためらいもなく私の両足を持って自分の首に押し当てました。合図の笛で両手を真っすぐ横に伸ばしました。涙がこぼれました。演技の最中ですから涙はぬぐえず、友達の上でボロボロ泣きました。

## きっとドラマはあります



私の足はやがて治りますが、今回感じた「心配してくれる視線」「やさしい声掛け」は、忘れられない宝になりました。皆さんにとっては、泣くか笑うか別にして、皆で何かに取り組むと感動はきっとあります。今日までの練習でもそれぞれにドラマはあったかもしれません。テーマにあるような「絆を深めて以心伝心」は、40年以上経っても忘れられないドラマであればいいなと思っています。

切り取り線

学校便り返信 NO.12

( )年 生徒名( ) 保護者名( )